



パワーリフティングで 兄弟そろっての 全道1位！ —さらなる高みを目指して—

ごう だ いく や
合 田 育 矢 さん
合 田 征 矢 さん

5月14日(土)、江別市で行われた「全日本高校パワーリフティング大会第6回北海道予選大会」で、市内に住む合田育矢さん(伊達緑丘高校3年)と征矢さん(伊達開来高校1年)の兄弟が、それぞれ出場した59kg級・53kg級の北海道記録を更新して見事全道1位に輝きました。

パワーリフティングは、スクワット・ベンチプレス・デットリフトの3種目で合計重量を争う競技です。

兄の育矢さんは、小学生のときに競馬の騎手になりたいという夢を持っていましたが、現在は父親の勧めで習い始めた空手とともにパワーリフティングに打ち込んでいます。

弟の征矢さんは、小学生から始めたサッカーを現在も部活で続けていて、練習や試合の日程と調整しながらジム通いを続けています。それぞれの性格を「兄は何ごと



(左) 育矢さん、(右) 征矢さん

にも負けず嫌い」、「弟は諦めるのが早い」と評していましたが、育矢さんは「みんなが無謀だと思ふような重量に挑む弟の姿勢はすごい」とも話していました。

兄弟にジムへの入会を勧めた父親からの「自分がやると決めたことを途中で投げ出すことはするな」という教えを忘れずに、日々厳しいトレーニングを行っています。

ジムを運営する川越代表は、「ゲームなど楽しいものが周りにたくさんある中で、自分の体を鍛えるということを継続していることが素晴らしい」と話し、それに対して育矢さんは「これまでケガをしていないのは、基本のフォームをきちんと教わったおかげ」と感謝の気持ちを伝えていました。

来年3月に埼玉県で開催される全国大会へ出場するための標準記録を兄弟ともに満たしているとのことで、同大会でも兄弟そろっての活躍が期待されます。



表紙のはなし



伊達の暑い夏に「武者まつり」が3年ぶりに帰ってきます！今回は大手門前での山車の展示や、抽選で市内の特産品が当たるスタンプラリーなどが予定されています。詳しくは本紙8ページに掲載していますので、皆さんもぜひご参加ください！

楽 画 記

- 3年近く伸ばした髪をパッサリ切りました。腰くらいまでの長さから首くらいまでに短くしたのでかなり頭が軽くなり、気分も軽くなった気がします。後で知ったのですが、髪を切ることで厄払いや運氣のリセットになるといわれているそうです。根拠は全くありませんが、心機一転して広報づくりに励んでいきたいと思います！（き）
- 7月7日は七夕です。笹につるす飾りですが、折鶴は長寿を、網飾りは大漁を、短冊は自身の願いを…など、それぞれに意味があるそうです。さらに短冊には、赤は親や祖先への感謝、青は人問性の向上、黄は人への信頼など色別の意味も。今年の七夕は願いに合った色の短冊を選んでみるのもいいかもしれませんね。（や）
- 何かと話題を提供してくれる新庄ビッグホス率いるファイターズ。なかなか思うように投打ががみ合わず順位も上がりませんが、その中でも打撃好調が続いている松本剛選手は2020年に本市の応援大使だったこともあり嬉しい限り。後半戦も始まり、これからどんどん美味しいお酒を飲ませていただきたいものですね！（ひ）

発行・編集 伊達市総務部総務課自治振興室 〒052-0024 北海道伊達市鹿島町20番地1
TEL 0142-82-3162
FAX 0142-23-4414
E-MAIL koho@city.date.hokkaido.jp

とじて保存しましょう